



ハリーポッターをモチーフにして作られた大学の図書館 (Suzzallo Library)

# University of Washington

## 短期語学研修報告書

札幌校 養護教育専攻 二年 菅原日菜子

### 1. プログラムで受講した授業に対する印象、コメント

初日に筆記試験と面接形式の試験があり、その結果によって三つのクラスに分かれます。どちらの試験も特別難しいということはなく、またリラックスして受けられるよう雰囲気づくりがされています。そして、どのクラスも日本人が多いので、英語が苦手な人も安心して参加することのできるプログラムであると思います。授業中、ホストファミリーと過ごす時間は only English なので自分から積極的に会話をすると、その分英語は上達すると思います。私は、先生にシアトルのお

すすめのハンバーガーショップ、日本食店を尋ねたり、困ったことがあった時に相談に乗ってもらったりしました。ホストマザーとはお互いの家族のことや日本とシアトルの違いについて話し合ったり、一緒に映画やニュース、新聞を見てわからないところを教えてもらったり、その内容について話し合ったりしました。授業の中身としては、プレゼンテーションが三回ありました。先生が、プレゼンテーションはアメリカの教育スタイルとおっしゃっていました。個人で取り組むものと、グループで取り組むものの両方があります。どのプレゼンテーションも、基本ネイティブスピーカーに英語でインタビューするという過程があります。ネイティブスピーカーの方に学校に来ていただく場合も、自らカフェやレストランなど街中で話しかけるという場合もあります。プレゼンテーションは英語力を高める絶好の機会であり、またグループメンバーとも交流を深めることのできる取り組みです。授業全体の印象としては、英語はもちろんアメリカのライフスタイルや自分の興味のあることについて楽しく学ぶことができるという感じでした。

### 2. ワシントン大学での生活体験、シアトルの都市の様子、さらには次回の参加者に伝えたいこと等

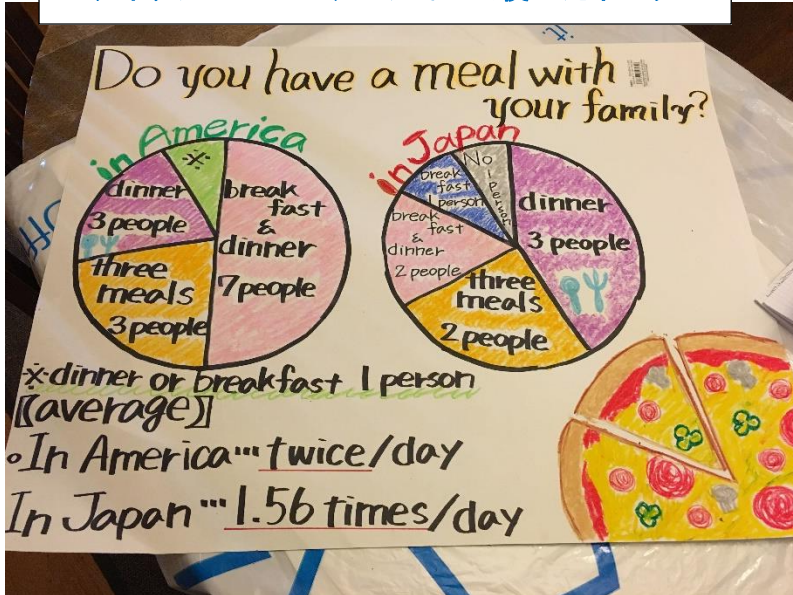
シアトルは大都市であり、木や花、湖といった自然に溢れた場所でもあり、暮らしやすいということができると思います。実際に、私を含め多くの人が「初日から馴染むことができた」「初めて来た気がしない」と口にしていました。そして、冬期は特に雨がたくさん降る地域でもあります。一日中雨ということとはほとんどないですが、基

St patrick's Day に緑色の服を着て先生と





## ファイナルプレゼンテーションで使ったポスター



## ホストマザーと近所の公園へ



## PIKE PLACE MARKET で野菜売り場の店員さんと



本毎日雨が降るので傘は必要不可欠です。雪は降りませんが、朝と夜は気温が下がるので防寒対策も必須です。日本からカイロを持ってきている留学生もいました。

シアトルで暮らしている人々は、私たち留学生が困っている時に「どうしたの？」と声を掛けてくれたり、道を尋ねた時には笑顔で教えてくれたりと非常に親切な人が多いという印象でした。一方で、ホームレスの人が街中にもいましたし、逮捕現場を見たという留学生もいました。事件に巻き込まれないようにするためにも、外が暗くなる前に帰宅するということが大切だと思いました。私は、遅くとも午後7時30分には帰宅するようにしていました。その方が、ホストファミリーとより多くの時間を過ごすことができます。

休日はホストマザーとお買い物や、ホストマザーおすすめスポットに行ったり、他の留学生と観光名所を訪れたりしました。休日には、二泊三日でカナダバンクーバーに行きました。シアトルからバンクーバーまではバスで二時間と少しで着きますが、途中でカナダへの入国審査があるので計4時間近くかかりました。バンクーバーはオリンピック開催地であったこともあり、日本人観光客が多く見られました。このような計画を立てている場合は、ホストファミリーにも予定があるので、できるだけ早くホストファミリーに伝えておくと良いと思います。

ホストファミリーに自分から話しかけたり、家事を手伝ったりとホストファミリーに自ら歩み寄ること、何事にも積極的に取り組むことが大切だと思います。